



増田画伯

八十号の大作「蚤の市」を寄贈

パリで活躍を続けている都留市出身の増田誠画伯は、最近の大作「蚤（のみ）の市」と題する八〇号の作品を市へ寄贈されました。

贈呈式は、十二月三日市役所ロビーで行われました。

増田画伯は、二十八年前にパリに渡り、以来パリの生活を描き続けてきました。今回の作品は、パリの裏通りの骨う品店で、コーヒーの豆ひきやランプに囲まれている老店主を描いたものです。



志村寛一さん一家

六名が永住帰国

去る十一月二十九日、中国黒竜江省から志村寛一さん一家が帰ってきました。

四十年ぶりに故郷の土を踏んだ志村さんは、温かく迎えていただき感激しました。一家そろってまず日本語の勉強をしたい」と話しました。

また、十二月五日には、名付け親になった高部市長（当

消防施設が充実

市では、毎年消防施設の整備充実を図っています。



▶東桂分団第八部

時）から日本名を書き入れた命名紙が手渡されました。

長男の学民さん(19)は民夫、二男の学文さん(17)は文夫、三男の学斌さん(9)は学、二女の立華さん(14)は律子、三女の立紅さんは蘭。

五人は、「市長さん、ありがとうございます」と日本語でお礼。互いに命名紙を見せあって大喜びでした。

志村さん一家は、市営鹿留団地（鹿留二一四番地2-10）に入居いたしました。

本年も国の補助金などを受け消防ポンプ自動車、消防機械器具の購入及び防火水槽の新設工事を進めてきました。国の厳しい財政事情で補助金の配分によって一部遅れています。今月末には完了の予定です。地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

○消防ポンプ自動車

東桂分団第八部（桂町）

禾生分団第二部（古川渡）

○小型動力ポンプ付積載車

谷村第二分団第六部

（上戸沢）

谷村第二分団第一部（田原・栗山）一月末配置予定

○防火水槽（四〇㎡級）

宮原地区

平栗地区 一月末完成予定

○一〇〇㎡型耐震性貯水槽

田原一丁目地内（田原）

小野地内（権現原団地）

○六〇㎡型耐震性貯水槽

上谷三丁目地内（上天神町）

一月末完成予定

ゲートボールで町内交流

境自治会

去る十二月一日、境公民館庭・福寿会ゲートボール場で第一回境町内対抗ゲートボール大会が開かれました。

小学校一年生から八十三歳のおばあちゃんまで一六〇人が参加、二十八チームに分かれ、なごやかなゲームが行われ、優勝は、門口Aチームでした。



▶禾生分団第二部（入魂式）